

紫波町図書館 10 周年記念イベント

# 聞く・書く・伝える 「聞き書き」のはじめかた

2022 年 6 月 25 日 (土)

会場 紫波町情報交流館 大スタジオ

参加無料・要申込

紫波町図書館カウンター

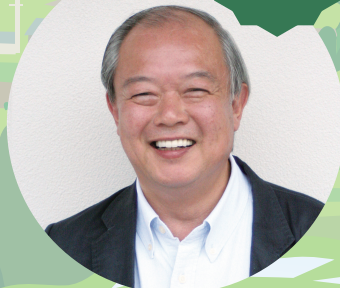
または電話 019-671-3746

講演 10:30 ~ 12:00

定員  
50 名

講師 澁澤 寿一 氏

聞き書きだからこそ伝わる  
まちの記憶



しぶさわ じゅいち 氏 (NPO 法人共存の森ネットワーク理事長)

1952 年生まれ。国際協力事業団専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。NPO 法人共存の森ネットワーク理事長、「聞き書き甲子園」実行委員会委員長。森林文化の教育、啓発を通して、人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・澁澤栄一の曾孫。農学博士。

映画 13:30 ~ 14:30

映画「森聞き」(短編) 上映会

定員  
50 名

聞き書き甲子園に参加した4組の高校生と名人を描くドキュメンタリー映画です。登場する高校生たちは、現代の生き難さや未来への不安を、山村に暮らす名人たちとの出会いを通して、乗り越えようとしています。監督は、数々の優れたドキュメンタリー番組を制作し、初監督作『ひめゆり』で文化記録映画大賞を受賞した柴田昌平氏。

ワークショップ 15:00 ~ 16:30

講師 塩野 米松 氏

やってみよう! 「聞き書き」

定員  
20 名

しおの よねまつ 氏 (作家)

1947 年秋田生まれ。芥川賞候補4回。小説やエッセイ、絵本と幅広い執筆活動を行う傍ら、人々の暮らしや職人の仕事を追って各地で聞き書きを続けている。著書に法隆寺の最後の棟梁といわれた西岡常一氏やその弟子に聞き書きした『木のいのち木のころ』の他、『失われた手仕事の思想』『登頂 竹内洋岳』『もやし屋 秋田今野商店の100年』など多数。第1回聞き書き甲子園より講師を務める。

